

特別支援教室

巡回校：府中第七小学校
本宿小学校

令和5年12月1日 No.8

武蔵台小学校

府中市立武蔵台小学校

拠点校校長 南條 吉男

担任：

ひばり



早いもので、2023年も残すところあと1か月となりました。2学期も「ひばり」の指導にご理解ご協力をいただき、本当にありがとうございました。昼間は半袖で校庭を元気に走り回っている子供たちも、授業が始まり時間が経つと少し肌寒そうにしています。体調を崩さないよう、暑さの調整がしやすい服装をしていただき、残りの1か月を楽しく過ごしてほしいと思います。

☆12月の学習予定について



低・ 中学年	個別指導	実態に応じた課題 日常生活の様子を話す・書く めあての確認・振り返り
	小集団指導	アンコール 協力宝さがし
中・ 高学年	個別指導	実態に応じた課題 日常生活の様子を話す・書く めあての確認・振り返り
	小集団指導	お手玉カーリング 協力宝さがし

※小集団指導は、実態に応じて内容を変更することがあります。

☆今後の行事予定



令和5年12月15日(金)・・・2学期指導終了

12月18日(月)～22日(金)・・・個人面談(武蔵台小 各教室にて)

令和6年1月10日(水)～12日(金)・・・巡回校訪問

(学級でのお子さんの様子を見させていただきます。)

1月15日(月)～・・・3学期指導開始

※個人面談の日程決定のお手紙を配布しました。ご予約を確認の上、お手紙に書かれた日時
に武蔵台小学校職員室にお越しく下さい。来校の際は、お子さんが通っている学校の名札の
持参のご協力をお願いします。ご多用とは思いますが、よろしく申し上げます。

☆11月の指導より

2学期は1年間の中で一番長い学期です。月日が長いので、その分疲れもたまりませんが、たくさんの学びがあった学期になったのではないのでしょうか。2学期の小集団指導は、みんなで協力・相談する活動をたくさん行いました。その一部をご紹介します。

○協力カプラタワー（低・中・高学年グループ）

グループのみんなで協力して「カプラ」という木の板を積み上げ、高いタワーを作りました。話し合っって自分がカプラを置く場所を決めたら、「せーの」と声を掛けながら息を合わせてカプラを積んでいきます。タワーが高くなるにつれ、「ドキドキする。」という声も聞かれました。右の写真は、ある高学年のグループが15段積み上げたものです。どのグループもよく集中して取り組んでいました。



○協力神経衰弱（低・中学年グループ）

2人組でペアになり、神経衰弱を進めていきます。「これでいい?」「いいよ。」と、めくるランプを確認したり、片方の子がランプの場所を覚えていた時は「こっちの方がいいんじゃない?」と違うランプを提案したりと、上手に相談しながら取り組むことができました。はじめは「神経衰弱、苦手なんだ……」と不安を口にしていた子も、最後は「自分が覚えていなくても、相手の子が覚えていてくれたので、良かった。」「楽しかった。」と話していました。

お子さんと『相談』する機会を…

学年が上がるにつれ、自分の意見をもつこと・伝えることが大切になっていきます。ご家族でも、「今日の夜ご飯何にする?」「いいね!」と日常会話の中でも相談の経験を積むことができるので、ぜひ冬休みなどを利用してお子さんと一緒に相談をしてみてください。

☆冬休みにチャレンジ

3学期の初めの小集団指導で、校長先生に新年のご挨拶に行く学習とお正月遊びをします。新年のご挨拶では、改まった場での言葉遣いやふるまいを学習します。ご家庭でも、新年のあいさつ等、経験させていただければと思います。お正月遊びは、指先を使ったり、力加減を調整したりする動きや空間認知能力などのたくさんの力を身に付けられます。機会がありましたら、こま回しや福笑いなどお正月遊びをお子さんと一緒に楽しんでみてください。

